

# フジコナカイガラムシ情報第1号

平成29年5月16日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

防除適期は6月2日から6月10日で、昨年より5日から9日遅くなっています。

防除適期を逃さないように注意しましょう。

## 1 フジコナカイガラムシの防除適期

フジコナカイガラムシの成虫（図1左）、卵のう（図1中央）、2、3齢幼虫はろう物質に覆われ薬液をはじいてしまうため、農薬による防除効果はほとんど期待できません。防除適期は、ろう物質に覆われない1齢幼虫（図1右）の発生時期に限られます。そのため、1齢幼虫発生時期がそろっている第1世代1齢幼虫の発生ピークを把握し、防除することが重要です。

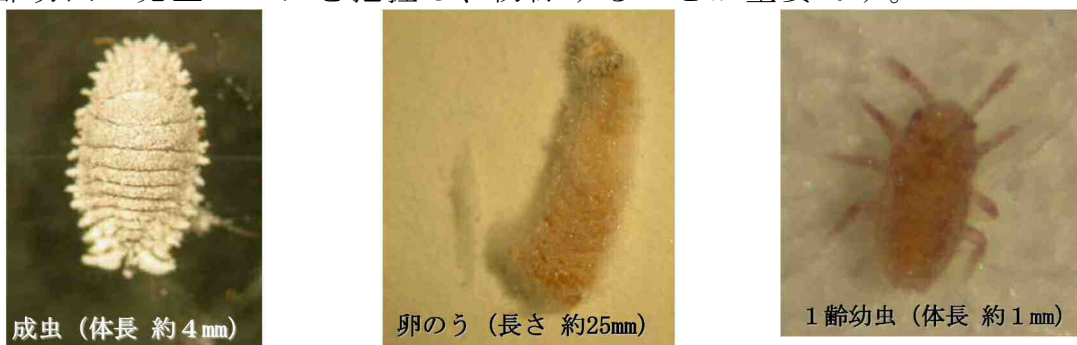


図1 フジコナカイガラムシの成虫、卵のう、1齢幼虫

## 2 防除適期予測

有効積算温度を利用したフジコナカイガラムシ第1世代1齢幼虫の発生ピーク予測日は、6月2日から6月10日です（表1）。

今年の第1世代1齢幼虫の発生ピークは、昨年より5日～9日遅いと予測します。今後、気温が高く推移した場合、予測日より早まる可能性があります。そのため、各自で1齢幼虫のふ化時期を確認することが重要です（「3 ふ化状況の確認」の項を参照）。

表1 フジコナカイガラムシの第1世代1齢幼虫発生ピーク予測日

	愛西	南知多	名古屋	大府	豊田	岡崎	蒲郡	新城	豊橋	伊良湖
本年	6/8	6/10	6/3	6/2	6/9	6/9	6/6	6/10	6/7	6/8
前年	5/31	6/2	5/27	5/28	5/31	6/1	5/29	6/3	5/30	5/30
前年差	8日遅	8日遅	7日遅	5日遅	9日遅	8日遅	8日遅	7日遅	8日遅	9日遅

注) アメダス平均気温から予測。5月15日までは本年実測値を、それ以降は平年値（大府、豊橋は前年値）を用いて計算。前年は、前年気温の実測値を用いて計算。

## 3 ふ化状況の確認

フジコナカイガラムシのふ化時期は、地域やほ場によって若干異なります。そのため、各ほ場内の卵のふ化状況を確認して防除適期を把握しましょう。

### 【ふ化状況確認方法】

- (1) 表1の1齢幼虫発生ピーク予測日の10日前頃に卵のうが多く発生するので、前年発生が多かった樹の剪定傷跡や粗皮の隙間から、卵のうを2から3個採取します。
- (2) 卵のうをシャーレ等の容器の中心におき、容器の縁にワセリン（軟膏やハンドクリームでも可）を塗り、容器を納屋など直射日光が当たらない場所に置き、毎日ふ化状況を確認します。
- (3) 卵のうからふ化した1齢幼虫がワセリンに多数付着し、歩行している1齢幼虫も多く見られるときが、1齢幼虫発生ピークです（図2）。

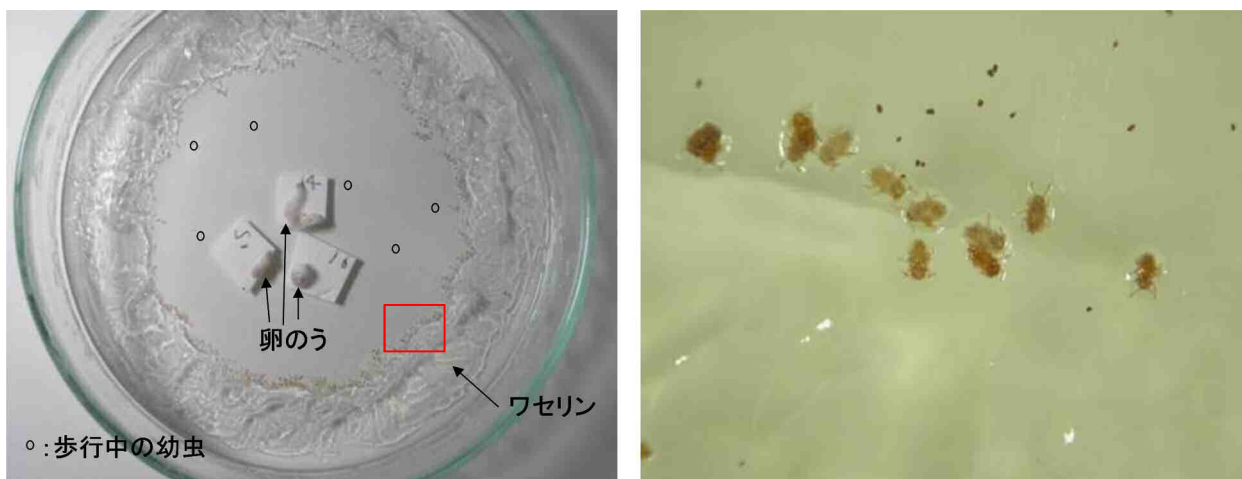


図2 1齢幼虫発生ピークの状況（左）と□部分のワセリンに付着した1齢幼虫（右）

## 4 防除方法

- (1) 防除適期は、1齢幼虫の発生時期が揃う第1世代1齢幼虫発生ピークです。
- (2) 前年、発生が多かったほ場では、表1を参考に第1世代1齢幼虫の発生ピークを予測し、上記の【ふ化状況確認方法】により各ほ場の1齢幼虫発生ピークを確認し、防除を実施しましょう（表2）。
- (3) 散布むらがないように、十分な薬液量を丁寧に散布しましょう。

表2 フジコナカイガラムシの主な防除薬剤

作物名	薬剤名	作物名	薬剤名
モモ	アプロードフロアブル	ブドウ	アプロードフロアブル
	マラソン乳剤		コルト顆粒水和剤
	モスピラン顆粒水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤
ナシ	アプロードフロアブル		スタークル／アルバリン顆粒水溶剤
	ダントツ水溶剤	カキ	スプラサイド水和剤
	モスピラン顆粒水溶剤		コルト顆粒水和剤
	スタークル／アルバリン顆粒水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤
	スタークル／アルバリン顆粒水溶剤		

農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努めましょう